

# 進捗報告書（実行団体）

Version 1.0

2021年9月30日

事業名:	おおいた・いとでんわプロジェクト
資金分配団体:	一般財団法人日本未来創造公益資本財団
実行団体名:	特定非営利活動法人 地域ひとネット
実施時期:	2021年3月～2022年2月
事業対象地域:	大分県
事業対象者:	災害時要配慮者 ・障がい者 ・高齢者（自宅介護している高齢者家族を含む） ・乳幼児 ・妊婦

## I. 事業概要

### 事業概要

WEB サイト（システム）を構築し災害時の避難場所選択の情報提供と、当事者ニーズを吸上げ支援団体に迅速に伝達することを目的として3つの柱6つの事業を実施する。【ホテル調査】①一時避難施設として133軒に事前アンケート実施約60ヶ所のホテル現地調査 ②要配慮者のニーズの吸上げ（事前登録可・災害時入力可）【システム開発】③バリアフリーホテル情報発信（平常時/災害時）④ニーズ伝達のためのデータベース化及びシステムの構築【結び手】⑤各エリアの物資購入協力商店の登録と支援窓口となる結び手の発掘、登録⑥オンライン災害訓練※ニーズはデータ化して大分県社会福祉協議会から各災害ボランティアセンターへ送る

## II. 進捗報告の概要

### 総括

ほぼ計画通りに進捗している。ホテル調査は「NPO 法人自立支援センターおおいた」がコロナ禍の中、勢力的に活動頂き順調に推移している。サイト・システム開発は計画通り推移。「結び手」は個別訪問が前提の為、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている。事前承諾を受け訪問等の対策を取り実施しているが若干目標達成に苦戦している。今後も影響は避けられないことを前提とし委託部分も含めリモートツール等を活用し推進する。

### Ⅲ.活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
①ホテル情報数と冊子配布 ②③④運営するサイト/システムの開発（構築） a 情報のデータベース化 b 要配慮者の日常に必要な支援・物資の情報登録 c 支援団体先へニーズ情報を PDF で送信 ⑤結び手情報登録 ⑥平常時からの情報交換（災害時の情報伝達訓練）	①アンケート配付 600 件に対し 100 件の回答がありその中より 60 件に絞りホテルの現地調査を実施している、現在 46 件終了し残り 14 件を 10 月に実施予定。「冊子配布」は作成中。又、調査状況は随時フェイスブックにて発信している。 ②③④運営サイトホームページ開発中（10 月リリース予定）システムは設計作業中。abc はシステム構築後に順次開始予定。 ⑤登録目標 70 件に対し訪問・来訪面談 6 7 件（登録予定 30 件内登録済み 16 件）となっている。結び手の登録に限らず、これまでの災害エリアの社会福祉協議会、行政機関へのヒアリングを追加し、状況把握をしている。訪問件数が伸びていないのは新型コロナウイルス感染拡大が影響している。 ⑥1 回目情報伝達訓練の実施を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大の影響で 10 月以降に変更。

活動	進捗状況	概要
①【ホテル調査】 ・事前調査（アンケート実施）アンケート作成・実施に関しては「大分県旅館ホテル生活衛生共同業組合」より一斉送信 ・事前調査（アンケート集計）133 施設より返信いただいた情報の集計及び絞り込み。集計作業 ・事前調査（施設への連絡・アポ取り）※アンケート返信がなかった施設はバリアフリー度が高い施設へのアポ取り ・現地調査（各市町村）1 施設×2 人×60 施設 ・ホームページデータ作成（基本データ・画像選択・ピクトグラム・バリアフリー情報の整理） ・災害時避難宿泊施設冊子準備・作成・印刷・郵送 ②【サイト・システム開発】※サイト・システムの詳細は別紙添付 ※利用者、システム管理者、支援団体ユーザーの権能は別紙添付 ・（サイト）ヒアリング・要件定義 （システム）ヒアリング・要件定義 ・（サイト）素材回収 （システム）基本設計 ・（サイト）デザイン、デザイン制作、制作完了 （システム）詳細設計 ・（サイト）ホームページ制作 （システム）制作 ・（サイト）ホームページ一次公開（救援物資情報を除く）	ほぼ計画通り	①については、中間時点での進捗をほぼ達成している、③については、前半はコロナ禍の影響を受け登録数値は苦戦しているが、面談した大半は主旨に理解頂き賛同も頂いたため今後登録に進む感触もっている。計画以外に社会福祉協議会や行政関係者との訪問を追加したことで、各市町村での担う部分も見えたことは成果と考える。また結び手の動きを明確にするため動画を作成することを追加した。この全体としては、順調に推移したものと考えているが、対面での実施に関しては、状況を考慮しながら遂行する。

<p>(システム) 制作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(サイト) ホームページ二次公開 (全コンテンツ)</li> <li>(システム) テスト運用とデバック</li> <li>・(システム) 運用開始</li> </ul> <p>③【結び手】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーパーソンとなる「結び手=担い手への窓口」と「協力商店」となる作業内容を明文化 (役割の細分化)</li> <li>・情報の窓口となる人材のピックアップ (各市町村エリア別・県内 NPO 分野別・物資購入のための商店等) /登録表作成</li> <li>・各市町村の「結び手」「協力商店」アポイント、訪問 (エリア別の NPO・企業・個人等)</li> <li>・登録用紙データ入力 (必要情報の整理・災害時の情報伝達の流れ・苦情対応マニュアル作成) 相関図作成</li> <li>・オンライン災害訓練 (ニーズ伝達方法・災害時の結び手の動き) 1回目 プロジェクト関係/2回目 結び手・社協関係/3回目 各関係団体</li> </ul> <p>④【全事業共通】個人情報保護法方針及び個人情報取扱い規定/文書管理規定/業務分業規定等、他事業に関する規定の作成</p>		
---	--	--

#### IV. 事業実施後 (1年以降) に目標とする状態への所感 (中間時点)

自由記述
<p>【ホテル調査】登録ホテル数、約 130 件数を目指し一年後以降、登録件数を目指す/ホテルの協力方法の見える化</p> <p>【サイト運営】今年度は対象者を絞り登録制としているが県内には要配慮者が6万人いることからサイトの周知と支援項目を増やすことで誰でも使用できる仕組みの構築と安定した運営 (次年度以降はバナー収入で補う) 個人登録ではなく施設、地区登録も検討している。</p> <p>【結び手】結び手の18市町村の登録を目指すとともに今年度の登録者のスキルアップも行う</p> <p>以上の目標を想定しているが、目標を達成するためには外的要因である新型コロナウイルス感染の状況が大きく影響するものと思われる。中間地点と同様に、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の感染対策を徹底すると共に、</li> <li>・関係先の感染対策状況を確認することで訪問かりモートかを判断し調査・面談・訓練等の活動を実施する。</li> <li>・対面での面談の場合は関係者の体調記録を取り遮蔽ボードを設置し参加者数を5名 (参加者限定等) までとする等の対応を実施する。</li> </ul> <p>以上の対策を含んだ活動計画を立てておく必要があるとの全員の認識である。資金については他の補助金などを検討している。また、行政に企画を提案し予算化できないか積極的に働きかけて行く。</p>

## V. インプット

		2020 年度	2021 年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥19,614	¥8,867,074	¥8,886,688	¥3,297,427	37%
	管理的経費	¥39,453	¥1,073,859	¥1,113,312	¥436,137	39%
合計		¥59,067	¥9,940,933	¥10,000,000	¥3,733,564	37%
補足説明		委託費支払いの内 390 万円余りの支払いが事業年度末に実施されるため執行率が低く成っている。 （ホテル調査事業の支払いは委託団体より年度末支払の意向あり） ※執行金額については、9月10日時点での金額になります。				

## VI. 事業上の課題

### 事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

本事業は調査、登録に当事者が関係していることから、新型コロナウイルス感染が拡大をする状況での説明・訴求のための訪問が困難であり進捗に若干の影響がでているがメールやリモート会議により補っている状況である。活動に賛同していただいた企業や団体、個人に対して登録等のための再訪が難しく手紙や電子メール等で対応し、後半はホームページのリリースも予定している。また、本事業の主旨・目的は、これまで社会福祉協議会に要配慮者からのニーズが届かなかった課題に対し、ニーズ（情報）を伝えるものであり、物資等を届ける行動まで実施する事業ではない。現場にて支援行動を行う「担い手」につなげるための各エリア毎のキーパーソンの発掘、登録であるが、各団体を訪問する中、情報伝達と届ける行動との理解が困難な場合が見受けられる。説明の質を上げ（反省・訓練・解りやすい資料作成等）訴求を実施している。「ホテル調査」においては、感染対策を実施し慎重に実施していただいている。困難な中、想定以上の活動を実施していただいている。但し、今後、外的要因が発生した場合の影響は避けられない。リスクを想定した対策協議を進めて備えたい。

## VII. その他

### 自由記述

特になし

## VIII. 広報実績

広報内容	有無
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有
広報制作物等	有
報告書等	無

## IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	相談・通報窓口 (1) 事務局長 (2) 監事 (3) JANPIA 資金分配団体 等役職員専用ヘルプライン (4) 理事会